

法政大学 第8回 FDフォーラム

「授業支援ツールの活用 — 授業種別のあり方 —」

ご案内状

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび法政大学教育開発支援機構FD推進センターでは、情報メディア教育研究センターとの共催により教育の質の向上に向けた全学的な取り組みの一環として、第8回FDフォーラムを下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、万障お繰り合わせのうえ、何卒ご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時 2012年12月8日(土) 13:30~16:30

場所 法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎 4階 S407教室

テーマ 「授業支援ツールの活用 — 授業種別のあり方 —」

学士課程教育の現状、学習時間に関する問題点や「主体的な学修」を促す教育の質的転換について、多くの高等教育機関において検討がなされています。例えば、ポートフォリオにより、学習の成果物・履歴等をデータベース化し、蓄積されたデータから、様々な学習・教育支援のための考察や自己・相互評価による手法や大学独自の「授業支援」のためのツール開発を行い、それらの活用による取り組みも実践・報告されています。

本フォーラムは、授業支援ツールにはどんなものがあるか?その役割とは何か?どんな活用がされているか?等、ポートフォリオを含む様々な授業支援ツールについての学内外の取り組みや事例紹介、質疑応答を通しての意見交換を行うことにより、参加者の皆さんと一緒にあらためて「授業支援」について考えていきたいと思っております。奮ってご参加いただければ幸いです。

お申込: E-mailにてお知らせくださいますようお願い申し上げます。

(詳細はチラシをご参照ください)。

2012年11月

法政大学 教育開発支援機構

FD推進センター長 川上 忠重



2012年 **12**月 **8**日(土) 13:30~16:30

会場 法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎 4階 S407 教室

プログラム

基調講演

◆菊池 重雄 氏 (玉川大学 経営学部教授・教学部長)
「自主的な学びへのポートフォリオの活用」

話題提供

◆鈴木 敏恵 氏 (シンクタンク未来教育ビジョン代表)
「意志ある学びを叶える…ポートフォリオとプロジェクト学習」

◆常盤 祐司 (法政大学 情報メディア教育研究センター教授)
「電子透かしを活用した手書き文書と授業支援システムの連携」

◆島宗 理 (法政大学 文学部教授)
「授業支援システム等の活用」

パネルディスカッション

*16:40 から1時間ほどボアソナードタワー25階スタッフクラブで情報交換会を行います。

◆申込方法 住所・氏名(フリガナ)・所属・身分や役職等・電話番号・E-mail アドレス(またはFAX 番号)、
情報交換会(参加費@1,000円)の出欠を明記、件名を「12月8日第8回FDフォーラム参加希望」とし
て、電子メールにて12月3日(月)16:00までに fd-jimu@hosei.ac.jp 宛てにお申し込みください。先着
順で定員(100名)になり次第受付終了となります。

なお、個人情報は厳重に管理し、イベント開催通知以外の目的で使用いたしません。

<問い合わせ先> 法政大学 教育開発支援機構 FD推進センター
〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

【TEL】03-3264-4268 【E-mail】fd-jimu@hosei.ac.jp 【URL】<http://www.hoseiyoiku.jp/fd/>

主催/法政大学 教育開発支援機構 FD推進センター 共催/法政大学 情報メディア教育研究センター

法政大学 第8回 FDフォーラム 「授業支援ツールの活用 — 授業種別のあり方 —」